



松任学習センタープララのコンサート ホールってこんなところ！

ここでは、松任学習センターの愛称『プララ』と呼んで紹介させていただきます。
プララのホールは、「シューボックス型」。シューボックス型とは靴の箱のような形状で、直方体のホールのことを指します。特徴は、音の響きがとても豊かなところだと言われています。音が天井や床、壁を反射しながら進んでいくので、音に包み込まれるような響きを得られるそうですよ。**これはぜひ体験したいですね～！！**
座席数は356席。そのうち車いす席が12席と、お子さま連れにも安心な親子席もあります。
ぜひお運びください。

useful information♪

ホールの種類は形状や用途によって異なりますが、世界3大ホールと呼ばれているホールは、どれもシューボックス型だそうですよ。

『世界3大ホールをご紹介します』

1. オーストリアのウィーンにある
楽友協会ホール（ムジークフェライン）**1870年完成**
2. オランダのアムステルダムにある
コンサートヘボウ **1888年完成**
3. アメリカ合衆国のボストンにある
シンフォニーホール **1900年完成**

次回は3月10日（火）のランチタイムコンサート～桜色の調べ～にご出演のメゾ・ソプラノ歌手の串田淑子さん、ピアニストの窪田理恵子さんってこんな人！をお届けいたします。みなさまぜひお楽しみに！

